

県内企業の海外展開を支援します

県は、高松空港と国際線で結ばれている地域をはじめ、アジア地域を中心に、県内企業の海外展開を積極的に支援しています。2019年度は、タイとインドネシアでの展示会への出展支援や直行便就航地域における現地調査などに要する費用の一部助成、台湾での商談会開催のほか「上海ビジネスサポーター」によるビジネス相談などの事業を行っています。

また、海外ビジネスの展開を総合的に支援するため、広報資料の多言語化や海外認証などの取得、海外ビジネスの展開に必要な専門家への相談に要する経費の一部助成を行うとともに、ジェトロ香川と共催で人材育成講座や経済セミナーなども開催します。

海外展開に当たっては、ぜひこれらの事業をご活用ください。



2019年1月に開催した台湾商談会

(問い合わせ先) 産業政策課 産学官連携・国際戦略グループ
高松市番町四丁目1番10号東館6階 ☎ 087-832-3353
Eメール: sangyo@pref.kagawa.lg.jp



社員旅行



河野伸之社長



左から黒川工場次長、山中常務取締役、角野工場次長



2010年には、高水準の自動車製造規格IATF16949を取得。IOTによる先進的な品質管理にも意欲的です。加工機をネット回線でつなぎ、設備の稼働状況をスマホで確認できる遠隔管理技術、デー

リのない完成品が出てくる機械加工」を追求してきました。当初は、朝出社してみたら夜間に作った製品がすべて出荷できないクオリティだったことも…。試行錯誤を重ねた結果、現在は安全装置を切削加工で製造する四国唯一の企業として、月産160万個の製造体制で客先に影響を与える不具合はほぼゼロというハイレベルな加工技術を実現しています。

「設備や刃物、材料などのメーカーと手を取り合って、日本の優れた切削・管理技術を残していきたいんです。系列グループ内で協力して問題解決に当たるネットワークを通じて、今後まったく別分野の仕事が生まれるチャンスもあるでしょう。産学官連携も視野に入れながら、柔軟にチャレンジしていきたいですね」

問い合わせ先
(公財)かがわ産業支援財団 取引支援課
☎087-868-9904

「完全無人化には『予測管理技術』の確立が不可欠でした」と、常務取締役の山中治さん。「ものづくりは生き物です。材料や設備のちよっと

「とはいえ、安定した生産を支えているのはやはり人の技術です」と山中さん。人材教育に力を入れている大量生産体制とは別にオーダーメイドの開発・試作専門チームを新たに立ち上げ、ニーズの幅を広げるともに個々の技術力向上を目指しています。女性技術者の育成にも積極的で、機械加工で活躍する女性社員の姿も。

完全無人化を支える 独自の予測管理技術

高精度な24時間製造体制で 次世代のものづくりへ



目指すのは「あの会社ならどうにかしてくれる」と頼られる存在。高精度の生産体制と製品そのものの品質を強みに、営業不在でもニーズを獲得し続ける香川のものづくり企業をご紹介します。

葵機工株式会社

(住所) 高松市朝日町三丁目7番5号
(創業) 1972年
☎087-822-5025
<http://www.aoikikou.co.jp/>

